「ピリカプロジェクト」の団体概要について

■【発足～これまでの経過について】

札幌国際大学連携事業今金プロジェクト2017で提案された大学生及び地元中学生による７つの提案を実施検証するプロジェクトとしてピリカプロジェクトが誕生。令和３年度に「今金プロジェクト７つの提案に対する実施及び協議報告書」が完成させることができました。

このことにより、令和４年度からはピリカ地域の歴史・観光資源を活用した観光振興による交流・関係人口増を目的とした地域活性化団体へと次のステップに進みます。

【７つの提案書】【R３作成協議報告書】

～ピリカプロジェクトのこれまでの歩み～

【今金プロジェクト2017】
今金プロジェクト2017の成果物として札幌国際大生と今中の学生が考案した７つの提案が出される
・ピリカスタンプラリー
・ピリカマルシェ
・ピリカスロン・水上ライブetc

【提案内容を実施・検証】
・ピリカスタンプラリー（クア・旧石器文化観・ダム周辺の歴史・観光資源をポイントとして実施）
・ピリカマルシェ（ピリカ祭り・図書祭りで地域特産品ＰＲを実施）
・菜の花畑の実証試験を実施

【実施・検討報告書が完成】
観光・健康・歴史の３部会体制に移行。歴史部会：ピリカスタンプラリー継続実施。健康部会：国際大連携事業の成果物健康体操・スマイルダンスの普及
観光部会:７つの提案に関する報告書を作成⇒規約の実施事業を達成

2023年 新プロジェクト始動

２０１７ **２０１８** **２０１９** **２０２０** **２０２１** **２０２２** **２０２３**

【ピリカプロジェクト誕生】
町内の歴史・健康・観光に関する11団体で構成された７つの提案を検討するピリカプロジェクトが発足。実施の可能性について検討を開始した。

【感染症流行による活動停滞】
ピリカスタンプラリーを実施。その他事業は感染症流行により休止。2021年の活動方向性について検討を実施した。

【新プロジェクト始動へ検討開始】
2021年に報告書が完成したことにより、ピリカプロジェクトの実施目標が達成された。2023年新プロジェクト始動に向けた、規約改正・事業計画案を策定を実施する。

■【2023年新生ピリカプロジェクトについて】

プロジェクトの目的・事業内容（Ｒ４～）

【目的】
美利河地区における歴史郷土文化・観光資源を活用し、地域に根ざした観光地域づくりを推進することにより、交流・関係人口増加させ、地域の再生及び地域経済の活性化を目指すことを目的とする。

【事業内容】
美利河地区の観光振興による地域経済活性化に資する交流・関係人口増加策の企画立案及び実施に関すること

【令和５年度実施事業】
・ピリカマルシェ
・ピリカウィンターフェスティバル
・ワーケーション事業など

【ピリカプロジェクト構成団体】

現在は町内11団体で構成

- 美利河連合自治会
- 国土交通省北海道開発局函館開発建設部 今金河川事務所 美利河ダム管理支所
- 今金町 文化財保護委員会
- 今金町人流創生プロジェクト協議会 いまｃｈ.com
- ピリカ遺跡ボランティアの会
- 今金町 スポーツ推進委員会
- マザーピリカ
- 今金町 観光協会
- ＪＡ今金町
- 今金町
- クアプラザピリカ

▼８月:ピリカ遺跡まつり(ピリカマルシェ事業)

▼バードウォッチング事業等